

2022年度 JFA 第23回全日本O-60サッカー大会 関東地区予選会 実施要項

1. 目的 関東地域の60歳以上の優秀チームとJFA第23回全日本O-60サッカー大会に出場する関東代表チームを選出すると共に、健康の維持と関東各都県との交流を深め、生涯スポーツとしてサッカーの仲間づくりを図る。
2. 名称 JFA 第23回 全日本O-60サッカー大会関東地区予選会
3. 主催 一般社団法人 関東サッカー協会
4. 主管 一般社団法人 関東サッカー協会 シニア委員会
公益財団法人 埼玉県サッカー協会 シニア委員会
5. 協賛 株式会社 モルテン
株式会社 YASUDA
田中電気 株式会社
6. 日程
 - 開催日: 2022年 11月 19日(土)～ 11月 20日(日)
 - 会場: 埼玉スタジアム2002
第2グラウンド(天然芝)・第3グラウンド(天然芝)・第4グラウンド(人工芝)
 - 組合せ: 2022年 4月 16日(土)関東サッカー協会シニア委員会会議にて決定
 - 代表者会議: 全チームを集めての会議は実施しない。
試合開始30分前にマッチコーディネーションミーティングを各会場本部にて実施する。
 - 開会式: 実施しない。
 - 表彰式: 順位決定戦後、1位2位を表彰する。
7. 参加資格
 - (1) 2022年度公益財団法人日本サッカー協会に「シニア」種別で加盟した選手のチームであること。
 - (2) 選手は、上記に所属する 1964年(昭和39年)4月1日までに生まれた選手であること。
 - (3) 2022年 10月 31日(月)までに公益財団法人日本サッカー協会に登録承認された選手とする。
 - (4) 本大会の都県予選会に参加した選手は他都県からの出場はできない。
8. 参加チームとその数
 - 参加チームは次より選出された 8チームとする。
 - (1) 各都県の代表チーム: 計8チーム
9. 大会形式
 - (1) 8チームを2ブロック(A・B)に分け、各ブロックで順位を決定する。
 - (2) 予選リーグの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし順位を決定する。
勝点は、勝利3点、引分け1点、負け0点とする。
勝点合計が同じ場合は以下の項目の順で決定する。
 - ①全試合の得失点差(総得点-総失点)
 - ②全試合の総得点
 - ③当該チーム同士の対戦結果
 - ④下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア)警告1回 1ポイント
 - (イ)警告2回 3ポイント
 - (ウ)退場1回 3ポイント
 - (エ)警告1回に続く退場1回 4ポイント
 - ⑤抽選(当該チーム代表者の立会いによる)
 - (3) 順位決定戦: 各ブロックで決定した順位同士での決定戦を行い、総合順位を決定する。
 - (4) 上記代表チームは、2023年度開催予定のJFA第23回全日本 O-60サッカー大会への出場権を得る。
(現時点では関東地区の全国大会出場枠が未確定のため、関東代表枠が確定次第連絡する。)
10. 競技規則
 - (1) 大会実施年度(2022/2023)の(公財)日本サッカー協会競技規則による。

11. 大会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

天然芝、人工芝にて行う。

(2) ボール

試合球は、モルテン社製『ヴァンタッジオ 3050 (品番:F5A3050-LR)』とする。

(3) 競技者の数

①競技者の数:11名

②交代要員の数:14名

③交代の方法:再交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場でき、何回でも交代可能とする。)

(4) 役員の数:5名以内

(5) テクニカルエリア:設置する。

(6) 競技者の用具

①ユニフォーム

a. 大会実施年度の(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に則る。

b. 本競技会に登録した正・副2組のユニホーム(シャツ、ショーツ及びソックス)を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。

c. 正・副の2色については明確に異なる色とする。

d. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。

e. 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。

f. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号については付けることが望ましい。

g. ユニフォームの色・選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。

h. ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。

i. アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

j. アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。

(上記i,jはフィールドプレーヤーとゴールキーパーは異なる色の着用を認める)

k. ユニフォームへの広告表示については本協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。

(7) 試合時間

①試合時間:40分(前後半20分)

ハーフタイムのインターバル:原則として10分(前半終了から後半開始まで)

②試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決定しない場合)

PK方式により勝者を決定する。

③PK戦に入る前のインターバル:1分

④アディショナルタイムの表示:行う

⑤PK方式で試合時間が遅れた場合は、大会委員が次の試合の開始時間を決定する。

(8) マッチコーディネーションミーティング:試合開始30分前に大会本部前で行う。

各チーム代表者1名は、必ず出席のこと。

※持参する物…メンバー表4枚(本部2、相手チーム1、自チーム1)、ユニホーム(正副両方)

使用するメンバー表は受付時に手交する。

(9) その他

①第4の審判員の任命:行う

②試合中の選手の交代は、その都度第4審判員に口頭で伝え確認して交代する。(交代用紙は使用しない。)

④負傷者の対応:主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される。

⑤眼鏡:プラスチックあるいは類似の素材でできたスポーツメガネ以外は使用禁止とする。

⑥チームベンチ:ピッチ上本部からピッチに向かって、

左側…対戦表の左(上)に記載されているチーム

右側…対戦表の右(下)に記載されているチーム

12. 懲 罰

(1) 本大会は、公益財団法人日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。

(2) 大会規律委員会の委員長は埼玉県シニア委員長とし、委員については委員長が決定する。

(3) 本大会期間中に 警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。

(4) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。

(5) 本実施要項の記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。

13. 大会参加申込

- (1) 1チームあたり30名(役員5名、選手25名)を最大とする。選手の内2名以上はゴールキーパーを参加申込時に記載すること。
- (2) 参加チームは、公益社団法人日本サッカー協会Web登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、参加申込手続きを行うこととする。
- (3) 申込期限:2022年10月24日(月)～10月31日(月)18:00
- (4) 選手変更:大会申込後に選手を変更する場合は最大5名以内とし、Web登録システム「KICKOFF」にて必要事項を入力の上、2022年11月7日(月)～11月14日(月)18:00までに手続きを行うこと。

14. 参加料

1チーム50,000円とし、下記口座に2022年10月31日(月)～11月7日(月)の期日内に振り込むこと。
なお、振込人名義には必ず「チーム名」を入れて振り込むこと。

15. 選手証

各チームの登録選手は、原則として公益財団法人日本サッカー協会発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真添付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、公益財団法人日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す。

16. プログラム

大会プログラムは各チーム25部配布する。

17. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催者側は原則として応急処置のみを行うものとする。

18. 新型コロナウイルス感染防止対策について

- (1)健康チェックシートを受付時に提出すること。
- (2)大会当日、全ての役員・選手は、マスク着用、検温と手指の消毒を実施後入場する。
- (3)各都県の役員・関係者等についても、受付時に検温・消毒・健康チェックシートの記入をお願いする。
- (4)感染状況により、無観客試合とする場合がある。

19. その他

- (1)大会要項に規定されていない事項については関東シニア委員会において協議の上決定する。

※ ホームページ掲載にあたり項目を一部省略しております。